

0/516066

PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

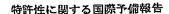
(法第12条、法施行規則第56条) (PCT36条及びPCT規則70)

REC'D	2 4	SEP	2004
WIPO			PCT

出願人又は代理人 の書類記号 F020018	今後の手続きについては、様式PCT/	、ては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。				
国際出願番号 PCT/JP03/05057	国際出願日 (日.月.年) 22.04.2003	優先日 (日.月.年) 10.06.2002				
国際特許分類 (IPC) Int. Cl. 7 A47J37/06, F24C15/20						
出願人 (氏名又は名称) 九州電力株式会	社					
1. この報告書は、PCT35条に基づき 法施行規則第57条(PCT36条)の	きこの国際予備審査機関で作成された国際 の規定に従い 送 付する。	奈予備審査報告である。				
2. この国際予備審査報告は、この表紙を	を含めて全部で5 ペー	ジからなる。				
3. この報告には次の附属物件も添付され a X 附属書類は全部で2						
図 補正されて、この報告の基礎 囲及び/又は図面の用紙(붢とされた及び/又はこの国際予備審査板 P C T 規則70. 16及び実施細則第 6 0 7 号	機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範 参照)				
第1欄4.及び補充欄に示 国際予備審査機関が認定した。		開示の範囲を超えた補正を含むものとこの 				
	b 電子媒体は全部で					
4. この国際予備審査報告は、次の内容	を含む。	·				
 ※ 第 I 欄 国際予備審査報告の基礎 第 I 欄 優先権 第 I 欄 優先権 第 I 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成 第 I 欄 発明の単一性の欠如 ② 第 V 欄 P C T 3 5 条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 第 VI欄 ある種の引用文献 第 VI欄 国際出願の不備 ② 第 VI欄 国際出願に対する意見 						
	国際予備審査報告	た作成した日				
国際予備審査の請求書を受理した日 05.01.2004	国际1、调查更换口。	01.09.2004				
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP 郵便番号100-8915 東京都千代田区設が関三丁目4	番3号:	L				

様式PCT/IPEA/409 (表紙) (2004年1月)

第 I 欄 報告の基	遊
	審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。
この報告i それは、i PC' PC'	は、 語による翻訳文を基礎とした。 次の目的で提出された翻訳文の言語である。 「規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査 「規則12.4にいう国際公開 「規則55.2又は55.3にいう国際予備審査
 この報告はT た差替え用紙は、 	記の出願書類を基礎とした。 (法第6条 (PCT14条) の規定に基づく命令に応答するために提出され この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)
□ 出願時の	国際出願書類
X 明細書 第 第	1-11 ページ、 出願時に提出されたもの ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの
X 請求の6 第 第 第	第 出題時に提出されたもの 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの 項*、14.06.2004 付けで国際予備審査機関が受理したもの 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
図面 第 第 第	1-4 ページ/図、 出願時に提出されたもの ページ/図*、
配列表	Zは関連するテーブル 列表に関する補充欄を参照すること。
3. 🛛 補正に	より、下記の書類が削除された。
図 図	#書 第
4. □ この報 えてさ	告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超 れたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則70.2(c))
間間	細售 第 ページ 求の範囲 項 面 第 ページ/図 列表(具体的に記載すること) 列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)
* 4. に該当	する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。



国際出願番号 PCT/JP03/05057

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、 それを裏付ける文献及び説明				
見解				
新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1-8, 10	有 無	
進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲	4, 10 1-3, 5-8	有 無	
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲 請求の範囲	1-8, 10	有 無	
	それを 裏付ける文献及び 割 見解 新規性 (N) 進歩性 (IS)	それを取付ける文献及び説明 見解 新規性(N) 請求の範囲 請求の範囲 進歩性(IS) 請求の範囲 請求の範囲 産業上の利用可能性(IA) 請求の範囲	見解 新規性 (N) 請求の範囲 請求の範囲 1-8,10 進歩性 (IS) 請求の範囲 請求の範囲 4,10 産業上の利用可能性 (IA) 請求の範囲 1-8,10	

文献及び説明 (PCT規則70.7) 2.

文献1: JP 59-49004 B2 (峰松電機製作所) 1984. 11. 30

文献2: JP 7-26975 Y2 (シンポ株式会社) 1995.06.21 文献3: JP 61-234822 A (シンポ株式会社) 1986. 1-0.-20

文献4: JP 2000-279325 A (株式会社日立ホームテック)

2000.10.10 文献5:JP 6-319650 A(シンポ株式会社)1994.11.22 文献6:日本国実用新案登録出願3-61326号(日本国実用新案登録出願公開

5-8307号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を記録したCD

-ROM (南條 博) 1993.02.05 文献7:JP 4-51733 Y2 (鹿島建設株式会社) 1992.12.04

文献8: JP 60-816 Y2 (肥後ステンレス工業株式会社)

1985. 01. 11

請求の範囲1-3

電球の範囲1-3に記載された発明は、文献1、文献2及び文献3より進歩性を有しない。文献1の発明において、文献2に記載の「電気集塵機、オゾン発生装置、微細粒子を吸着しオゾンを分解する活性炭フィルターにより排ガスを処理する」点、文献3に記載の「電気集塵ユニットと消臭ユニットの間にファンを設置 し、消臭ユニットを消音箱内に設置する」点をそれぞれ適用することは、当業者で あれば容易に想到し得たものである。

また、消音箱を拡大ホーン、胴部、縮小ホーンから構成することは当業者が適宜なし得る設計的事項に過ぎない。

請求の範囲4

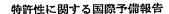
一請求の範囲4に係る発明は、文献1に対して進歩性を有する。文献1には「下吸い式吸気ユニットと上吸い式吸気ユニットを、筐体に対して着脱かつ交換可能にした」点が記載されておらず、しかもその点は当業者といえども容易に想到し得ない ものである。

請求の範囲5

請求の範囲5に記載された発明は、文献1-4より進歩性を有しない。文献1の 発明において、文献4に記載の「吸気口にダクトを設ける」点を適用することは、 当業者であれば容易に想到し得たものである。

請求の範囲 6

請求の範囲6に記載された発明は、文献1-6より進歩性を有しない。文献1の 発明において、文献5に記載の「着脱可能で、水平方向に吸入された空気を垂直方



国際出願番号 PCT/JP03/05057

第四個 国際出願に対する意見

請求の範囲、明細書及び図面の明瞭性又は請求の範囲の明細書による十分な裏付についての意見を次に示す。

請求の範囲1には「上流側の開口断面積が下流側の開口断面積よりも大きくなっている拡大ホーン」、「上流側の開口断面積が下流側の開口断面積よりも小さくなった縮小ホーン」と記載されており、これらの記載からは、拡大ホーンは下流に向かって断面積が小さくなる形状であり、縮小ホーンは下流に向かって断面積が大きくなる形状であると認められる。そして、消音ケーシングは、胴部の両端に、拡大ホーン及び縮小ホーンの断面積の小さい方の開口がそれぞれ連結された形状になると認められるが、このような形状を有するケーシングが消音器機能を有するのか構成が不明瞭である。よって、請求の範囲1に係る発明は不明瞭である。



いずれかの欄の大きさが足りない場合

第 V 欄の続き

向に案内するトッププレート」と文献6に記載の「排煙ダクトの出口に着脱可能に設けられた樋状のグリスフィルタ」及び「グリスフィルタで収集された油を溜める着脱可能なグリスパン」を適用することは、当業者であれば容易に想到し得たものである。

請求の範囲7

請求の範囲7に記載された発明は、文献1-7より進歩性を有しない。文献1の発明において、文献7に記載の「水槽内の表面に浮かんだ油をオーバーフローさせて、排水タンク内に収容させる」点を適用することは、当業者であれば容易に想到し得たものである。また、排水タンクを収納したり取り外し可能にすることは当業者が適宜なし得る設計的事項である。

請求の範囲8

請求の範囲8に記載された発明は、文献1-8より進歩性を有しない。文献1の発明において、文献8に記載の「着脱可能な水皿」を適用することは、当業者であれば容易に想到し得たものである。

請求の範囲10

請求の範囲10に係る発明は、文献1に対して進歩性を有する。文献1には「オゾン発生部を備えた脱臭機を単独で運転可能にした」点が記載されておらず、しかもその点は当業者といえども容易に想到し得ないものである。

請 求 の 範 囲

- 1. (補正後) 筐体の上部に設置した電熱式のヒータユニットと、 前記ヒータユニットの下部に設けた水皿と、
- 5 前記ヒータユニットの上方に配置した焼き網と、

前記筐体の上面に取り付けられ前記焼き網の部分が開口したテーブルと、

前記焼き網の周囲に設けられ、当該焼き網の周辺の空気を吸引する吸気口を設けた吸気ユニットと、

前記筐体内に設けられ、前記吸気ユニットから吸引された空気を除塵する電気集 10 塵ユニットと、

前記電気集塵ユニットの後段に配置された吸気ファンと、

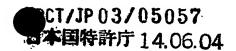
前記吸気ファンの排気側に設けられた、上流側の開口断面積が下流側の開口断面 積よりも大きくなっている拡大ホーンと、前記拡大ホーンの下流側に連結された胴 部と、前記胴部の下流側に連結され、上流側の開口断面積が下流側の開口断面積よ りも小さくなった縮小ホーンからなる消音ケーシングと、

前記消音ケーシングの胴部内に設けられ、前記電気集塵ユニットで除塵された空 気中に含まれる臭い成分を分解する、活性炭フィルタと、オゾン発生部と、オゾン 分解触媒とからなる脱臭機と

を備えた電熱式無煙ロースター。

15

- 20 2. 前記吸気ユニットの吸気口は、前記焼き網の下方におけるヒータユニットの 周囲に設けられている請求の範囲1に記載の電熱式無煙ロースター。
 - 3. 前記吸気ユニットの吸気口は、前記焼き網の上方周辺に設けられている請求の範囲1に記載の電熱式無煙ロースター。
- 4. 焼き網の下方に吸気口を設けた下吸い式吸気ユニットと、焼き網の上方周辺 25 に吸気口を設けた上吸い式吸気ユニットを、前記筐体に対して着脱かつ交換可能に したことを特徴とする請求の範囲1に記載の電熱式無煙ロースター。
 - 5. 前記吸気ユニットの吸気口の焼き網側の上部に吸気指向板を突設したことを



特徴とする請求の範囲2に記載の電熱式無煙ロースター。

- 6. 前記吸気ユニットは、前記吸気口から水平方向に吸入された空気を垂直方向 に案内する着脱可能な案内板と、この案内板の出口に所定の間隔を隔てて配置され た着脱可能なオイルミスト収集樋と、このオイルミスト収集樋で収集された油を溜 める着脱可能なオイルタンクと、前記オイルミスト収集樋を通過した空気を前記電 気集塵ユニットに案内するダクトとを備えている請求の範囲1から5に記載の電 熱式無煙ロースター。
- 7. 前記水皿の側端部に油分流し口を設け、この油分流し口から溢流した汚水を 前記筐体内に収納した取り外し可能な汚水回収タンクに回収するようにしたこと を特徴とする請求の範囲 1 から 6 のいずれかの項に記載の電熱式無煙ロースター。
- 8. 前記水皿を前記筐体の側部から着脱可能とした請求の範囲7に記載の電熱式無煙ロースター。
- 9. (削除)

5

10

- 10. (補正後) 前記脱臭機単独で、所定時間運転可能とした請求の範囲1に記 15 載の電熱式無煙ロースター。
 - 11. (削除)

517066

TENT COOPERATION TREATY



INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

(Chapter II of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Article 36 and Rule 70)

(PCT Article 36 and Rule 70)				
Applicant's or agent's file reference F020018	FOR FURTHER ACTI	ON	See Form PCT/IPEA/416	
International application No. PCT/JP2003/005057	International filing date (a 22 April 2003 (2)		Priority date (day/month/year) 10 June 2002 (10.06.2002)	
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC A47J 37/06, F24C 15/20				
Applicant	YUSHU ELECTRIC F	OWER CO., I	NC.	
Applicant KYUSHU ELECTRIC POWER CO., INC. 1. This report is the international preliminary examination report, established by this International Preliminary Examining Authority under Article 35 and transmitted to the applicant according to Article 36. 2. This REPORT consists of a total of				
Date of submission of the demand 05 January 2004 (05.01.2004) Name and mailing address of the IPEA/JP		Date of completion	on of this report September 2004 (01.09.2004)	
		Authorized office		
Facsimile No.		Telephone No.		



International application No.
PCT/JP2003/005057

Box No. I		is of the report		
. With regard to the language, this report is based on the international application in the language in which it was filed, unless otherwise indicated under this item.				
	This rep which is	ort is based on translations from the original language into the following language of a translation furnished for the purpose of:	language,	
	inte	ernational search (under Rules 12.3 and 23.1(b))		
		olication of the international application (under Rule 12.4)		
		ernational preliminary examination (under Rules 55.2 and/or 55.3)		
furnisi and ar	hed to the re not an	the elements of the international application, this report is based on a receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred nexed to this report): That ional application as originally filed/furnished	(replacement sheets which have been d to in this report as "originally filed"	
	the desci	ilatian.		
	pages	1-11	, as originally filed/furnished	
	pages*			
	pages*	received by this Authority on		
\square	the clair			
	pages	2-8	, as originally filed/furnished	
	pages*	, as amended (tog	gether with any statement) under Article 19	
	pages*		' 14 June 2004 (14.06.2004)	
	pages*	received by this Authority on		
		•		
	the drav	vings:	, as originally filed/furnished	
1	pages pages*	received by this Authority on		
1	pages*	received by this Authority on		
۱		Guardan San Paleting to S	equence Listing.	
	a seque	nce listing and/or any related table(s) - see Supplemental Box Relating to S	oquence zinang.	
3.	The an	endments have resulted in the cancellation of:		
	□ .	he description, pages		
1		he claims, Nos		
		he drawings, sheets/figs		
ļ		-		
ł		he sequence listing (specify):		
Į.		any table(s) related to sequence listing (specify):		
4.	made, (Rule	eport has been established as if (some of) the amendments annexed to this since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, (70.2(c)). the description, pages	s report and listed below had not been as indicated in the Supplemental Box	
* If i	tem 4 apj	olies, some or all of those sheets may be marked "superseded."		

Internation pplication No.
PCT/JP 03/05057

١.	V.	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability;
l	•	citations and explanations supporting such statement

	Citations and Expenses			
1.	Statement			
	Novelty (N)	Claims	1-8, 10	YES
	2.0.0.3 (2.7)	Claims		NO
T	Inventive step (IS)	Claims	4, 10	YES
	Inventive step (13)	Claims	1-3, 5-8	NO
	Industrial applicability (IA)	Claims	1-8, 10	YES
	Month of the state	Claims		NO
	moust fail approachies (2.2)	Claims		NO

2. Citations and explanations

- Document 1: JP 59-49004 B2 (Minematsu Denki Seisakusho), 30 November 1984
- Document 2: JP 7-26975 Y2 (Shinpo Kabushiki Kaisha), 21
 June 1995
- Document 3: JP 61-234822 A (Shinpo Kabushiki Kaisha), 20 October 1986
- Document 4: JP 2000-279325 A (Hitachi Hometec, Ltd.), 10
 October 2000
- Document 5: JP 6-319650 A (Shinpo Kabushiki Kaisha), 22 November 1994
- Document 6: CD-ROM of the specification and drawings annexed to the Japanese Utility Model

 Application No. 61326/1991 (Laid-open No. 8307/1993) (Hiroshi Nanjo), 5 February 1993
- Document 7: JP 4-51733 Y2 (Kajima Corporation), 4 December 1992
- Document 8: JP 60-816 Y2 (Higo Stainless Kogyo Kabushiki Kaisha), 11 January 1985

Claims 1 to 3

The invention set forth in claims 1 to 3 does not involve an inventive step in the light of documents 1, 2 and 3. It would be easy for a person skilled in the art to conceive of applying the feature described in document 2,

Internation pplication No.
PCT/JP 03/05057

wherein "exhaust gas is treated by an electrical dust collector, an ozone generator and an active carbon filter which absorbs microscopic particles and breaks down ozone", and the feature described in document 3, wherein "a fan is installed between the electrical dust collecting unit and the deodorizing unit, and the deodorizing unit is provided within a sound-absorbing casing", to the invention set forth in document 1.

Moreover, constituting a sound-absorbing casing with an expansion horn, a middle portion and a reduction horn is merely a design feature which a person skilled in the art could accomplish as necessary.

Claim 4

The invention set forth in claim 4 involves an inventive step in relation to document 1. Document 1 does not set forth a feature wherein "an downwardly sucking suction unit and an upwardly sucking suction unit are detachably and replaceably provided in a casing, and it would not be easy for a person skilled in the art to conceive of said feature.

Claim 5

The invention set forth in claim 5 does not involve an inventive step in the light of documents 1 to 4. It would be easy for a person skilled in the art to conceive of applying the feature described in document 4, wherein "ducts are provided to the suction ports," to the invention set forth in document 1.

Claim 6

The invention set forth in claim 6 does not involve an inventive step in the light of documents 1 to 6. It would be easy for a person skilled in the art to conceive of applying the feature described in document 5, of "a

detachable top plate, which guides into a vertical direction air which is sucked in in a horizontal direction, " and the features described in document 6, of "a spout-shaped grease filter detachably provided to the outlet of the exhaust smoke duct" and "a removable grease pan which stores the oil collected by the grease filter" to the invention set forth n document 1.

Claim 7

The invention set forth in claim 7 does not involve an inventive step in the light of documents 1 to 7. It would be easy for a person skilled in the art to conceive of applying the feature set forth in document 7, wherein - "oil which floats to the surface of the water tank is made to overflow, and is stored in the waste water tank" to the invention set forth in document 1. In addition, making the waste water tank detachable is a design feature which a person skilled in the art could accomplish as necessary.

Claim 8

The invention set forth in claim 8 does not involve an inventive step in the light of documents 1 to 8. It would be easy for a person skilled in the art to conceive of applying the feature described in document 8, of "a detachable water tray" to the invention set forth in document 1.

Claim 10

The invention set forth in claim 10 involves an inventive step in relation to document 1. The feature wherein "a deodorizer provided with an ozone generator is able to be operated independently" is not disclosed in document 1, and it would not be easy for a person skilled in the art to conceive of said feature.

International ication No.

PCT/JP 03/05057

VIII. Certain observations on the international application

The following observations on the clarity of the claims, description, and drawings or on the question whether the claims are fully supported by the description, are made:

Claim 1 contains the wording "an expansion horn wherein the cross-sectional area of the opening on the upstream side is larger than the cross-sectional area of the opening on the downstream side", and "a reduction horn wherein the cross-sectional area of the opening on the upstream side is smaller than the cross-sectional area of the opening on the downstream side", and these disclosures are acknowledged to indicate that the cross-sectional area of the expansion horn becomes smaller in the downstream direction, and the cross-sectional area of the reduction horn becomes larger in the downstream direction. In addition, the sound-absorbing casing is acknowledged to have a shape whereby the openings of the expansion horn and the reduction horn with the smaller cross-sectional areas are connected to both ends of the middle portion, but it is unclear how a casing having such a shape could have a sound-absorbing function.

Therefore the invention set forth in claim 1 is unclear.

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.